

平成25年度

福島県立浪江高等学校

父母と教師の会

総会資料

平成25年4月20日(土)

総 会 次 第

1. 開 会

2. 会長あいさつ 井理 精一 会長

3. 学校長あいさつ 佐藤 肇 学校長

4. 議長・議事録署名人・書記の選出

5. 議 事

(1) 第1号議案 平成24年度事業報告

(2) 第2号議案 平成24年度決算

(3) 第3号議案 平成25年度事業計画

(4) 第4号議案 平成25年度予算

(5) 第5号議案 役員改選

6. その他

(1) 公開文化祭「青浪祭」の開催について

(2) 「進学・就職につながる資格取得」について

7. 閉 会

功 労 者 表 彰 式

井理 精一 様 (平成22・23年度クラス役員 平成24年度会長)

渡部 康德 様 (平成22・23・24年度 副会長)

荒 由利 様 (平成22・23・24年度 監査)

福島県立浪江高等学校PTA 平成24年度 事業報告

月	日(曜)	行事名	場所	内容
4	8日(日)	新入生PTA入会式	本宮高校体育館	入会式
	18日(木)	PTA役員会	浪江高校	総会内容
5	1日(火)	PTA総会	浪江高校	役員選出・年次総会議案作成
	8日(火)	県高P連第1回役員会・総会	県青少年会館	
	23日(木)	相双地区高P連総会	原町高校	今後の地区高Pの活動について協議
6	24日(三)	フロントリッジ プレパレーターズスクールとの交流会	浪江高校	アメリカの高校生との交流会
	27日(木)	相双地区高P連第1回役員・専門員会	原町高校	各専門委員会開催
7	12(木) 13(金)	第61回東北高P大会 福島大会	飯坂	式典、記念講演、他
11	17日(土)	地区高P連 研修会	サンライフ原町	
3	1(金)	第65回卒業証書授与式	サンライズ本宮	
	15(金)	PTA会報発行		平成24年度第1号発行(第53号)
	19(火)	第2回役員会	浪江高校	24年度事業決算報告 25年度事業計画案・予算案

平成24年度 部活動活動状況

《大会等報告》

- 野球部 ・6月 福岡遠征
 ・7月 第94回全国高等学校野球選手権福島大会出場
- 陸上部 ・県高校体育大会 800m準決勝出場 1500m出場
 ・県総合体育大会 800m1500m出場
 ・県高校新人体育大会 800m準決勝出場 1500m出場
 ・県高校駅伝 相双チームOP参加
- ソフトテニス部 ・相双地区高校体育大会ベスト12 県大会出場
 ・相双地区総合体育大会出場
 ・地区高校新人体育大会出場
 ・ソフトテニスインドア相双地区大会出場
 ・復興祈念第11回福島県高校新人地区対抗研修大会出場
- 卓球部 ・相双地区高校体育大会シングルス準優勝 県大会出場
 ・相双地区総合体育大会シングルス準優勝 県大会出場
- 音楽部 ・5月 県北地区音楽祭出場
 ・6月 県高校音楽祭出場
 ・8月 保原高校定期演奏会賛助出演
 ・9月 高木地区敬老会参加・「蛍の光」音楽祭出場
 ・11月 仮設住宅訪問
 ・2月 相双地区音楽祭出場
- 進路研究部 【キャリア】
 ・6月 フリントリッジ・プレパラートリー・スクールとの国際交流
 ・1月 ヒルトン研修・資生堂にて研究発表・福島大学にて研究発表
 【ヘルパー】
 ・9月 ホームヘルパー2級取得22名
- 美術部 ・8月 東京研修
 ・12月 県高校美術展参加・美術展開催(安達高校と合同)
 ・1月 美術展開催(本宮高校と合同)
 ・3月 相双地区高校美術展参加

《部員数》

	1年	2年	3年	合計
野 球	0	0	11	11
陸 上	0	1	0	1
ソ フ ト テ ニ ス	3	2	5	10
卓 球	0	0	2	2
バ レ ー ボ ー ル	0	0	1	1
ソ フ ト ボ ー ル	休部			
音 楽	3	3	6	12
進路研究【キャリア】	0	8	6	14
進路研究【ヘルパー】	3	4	17	24
美 術	0	0	3	3
新 聞	0	0	0	0
家 庭 ク ラ ブ	全校生加入			
計	9	18	51	78 (のべ人数)

平成24年度 進路指導部事業報告

浪江高校進路指導部

日時	事業名	備考
通年	漢検・数検・英検・商業等実施	
5月23日(水)	進路講演会及びガイダンス	
6月15日(金)	「進路の手引き」発行	
6月20日(水)	卒業生による進路講話	
7月4日(水)	進路ガイダンス	
7月23日(月)～27日(金)	夏季課外(国・数・英)	
9月8日(土)	進路講話(資生堂)及び面接指導	支援事業
9月19日(水)	進路講演会(ユニクロ)	支援事業
11月14日(水)	進路講話(東邦銀行)	支援事業
12月6日(木)・7日(金)	資生堂見学	支援事業
	早稲田大学見学	支援事業
12月19日(月)～21日(水)	冬季課外(国・数・英)	
2月22日(金)	専門学校見学(仙台)	支援事業
3月18日(月)	進路ガイダンス	

平成24年度 各種検定合格率

福島県立浪江高校 進路指導部

No.	検定名称 (実施回数)	級	2級	準2級	3級	4級	合計
		1	漢字検定 (年3回実施)	受験者(人)	9	30	72
合格者(人)	0			4	12	7	23
合格率(%)	0%			13%	17%	30%	17%
2	数学検定 (年2回実施)	2級		準2級	3級	4級	合計
		受験者(人)		11	13		24
		合格者(人)		1	6		7
合格率(%)		9%	46%		29%		
3	英語検定 (年2回実施)	2級		準2級	3級	4級	合計
		受験者(人)	1		7		8
		合格者(人)	0		3		3
合格率(%)	0%		43%		38%		
4	保育検定 (年2回実施)	2級		準2級	3級	4級	合計
		受験者(人)			2	2	4
		合格者(人)			2	2	4
合格率(%)			100%	100%	100%		
5	全商ワープロ 実務検定 (年3回実施)	1級		2級	3級	4級	合計
		受験者(人)		18	22	6	46
		合格者(人)		11	20	5	36
合格率(%)		61%	91%	83%	78%		
6	全商情報処理 検定 (年2回実施)	1級		2級	3級	4級	合計
		受験者(人)		10	28		38
		合格者(人)		5	24		29
合格率(%)		50%	86%		76%		
7	全商珠算・電卓 実務検定 (年2回実施)	1級		2級	3級	4級	合計
		受験者(人)	18				18
		合格者(人)	14				14
合格率(%)	78%				78%		

平成24年度 PTA一般会計決算書

第2号議案

歳入額計 816,240
 歳出額計 287,423
 差 引 528,817 (次年度繰越)

1. 歳入額 816,240円 (単位:円)

項目	予算額(A)			決算額(B)	増減(A)-(B)	摘要
	当初予算額	補正予算額	合計			
会費収入	67,000	3,000	70,000	74,500	▲ 4,500	
会費	0	0	0	3,500	▲ 3,500	
入会金	67,000	3,000	70,000	71,000	▲ 1,000	
諸収入	31,137	40,000	71,137	66,877	4,260	
寄付金	30,000	0	30,000	30,000	0	
雑収入	1,137	40,000	41,137	36,674	4,463	
銀行利息	0	0	0	203	▲ 203	銀行利子
繰越金	674,863	0	674,863	674,863	0	
合計	773,000	43,000	816,000	816,240	▲ 240	

2. 歳出額 287,423円 (単位:円)

項目	予算額(A)				決算額(B)	増減(A)-(B)	摘要
	当初予算額	補正予算額	流用充当額	合計			
総務管理費	481,000	43,000	0	524,000	125,188	398,812	
職員費	0	0	0	0	0	0	
給料	0	0	0	0	0	0	
職員手当	0	0	0	0	0	0	
共済費	0	0	0	0	0	0	
会議費	20,000	0	0	20,000	0	20,000	
需用費	20,000	0	0	20,000	0	20,000	
慶弔渉外費	47,000	0	0	47,000	5,000	42,000	
交際費	35,000	0	0	35,000	5,000	30,000	
需用費	12,000	0	0	12,000	0	12,000	
運営諸費	414,000	43,000	0	457,000	120,188	336,812	
報償費	9,000	0	1,000	10,000	9,492	508	
旅費	20,000	3,000		23,000	16,350	6,650	
需用費	250,000	0	▲ 1,000	249,000	45,847	203,153	
設備費	0	0	0	0	0	0	
役務費	35,000	40,000	0	75,000	43,999	31,001	
負担金補助 及び交付金	100,000	0		100,000	4,500	0	
教育助成費	264,000	0	0	264,000	162,235	101,765	
研究費	185,000	2,000	8,000	195,000	134,885	60,115	
報償費	0	0	0	0	0	0	
旅費	70,000	0	8,000	78,000	77,650	350	
需用費	5,000	0	0	5,000	0	5,000	
負担金補助 及び交付金	110,000	0	0	110,000	56,420	53,580	
役務費	0	2,000	0	2,000	815	1,185	
進路指導費	40,000	0	▲ 5,000	35,000	13,550	21,450	
旅費	40,000	0	▲ 5,000	35,000	13,550	21,450	
生活指導費	39,000	▲ 2,000	▲ 3,000	34,000	13,800	20,200	
報償費	0	0	0	0	0	0	
旅費	30,000	0	▲ 3,000	27,000	13,800	13,200	
需用費	4,000	▲ 2,000	0	2,000	0	2,000	
負担金補助 及び交付金	5,000	0	0	5,000	0	5,000	
予備費	28,000	0	0	28,000	0	28,000	
合計	773,000	43,000	0	816,000	287,423	528,577	

平成24年度部活動後援会会計決算書

歳入	1,601,517
歳出	320,334
歳差	1,281,183 (次年度繰越)

1. 歳入額 1,601,517 円 (単位:円)

項目	予算額(A)	決算額(B)	増減(A-B)	摘要
会費収入	409,000	418,700	▲ 9,700	
会費	380,000	389,700	▲ 9,700	
入会金	29,000	29,000	0	
諸収入	100,994	928,193	▲ 827,199	
寄付	100,000	928,099	▲ 828,099	
雑収入	994	94	900	預金利子(94円)
繰越金	238,006	254,624	▲ 16,618	前年度繰越金
合計	748,000	1,601,517	▲ 853,517	

2. 歳出額 320,334 円

項目	予算額(A)	決算額(B)	増減(A-B)	摘要
部活動費	737,745	320,334	417,411	
体育活動費	546,895	284,484	262,411	
大会派遣旅費	407,395	276,784	130,611	県高校体育大会等出場旅費
合宿補助費	100,000	0	100,000	
食料費	39,500	7,700		
文化活動費	120,850	20,850	100,000	
大会派遣旅費	120,850	20,850	100,000	
合宿補助費	0	0	0	
諸支出金	70,000	15,000	55,000	
需用費	30,000	10,000	20,000	
設備費	0	0	0	
役務費	10,000	5,000	5,000	
負担金補助及び交付金	30,000	0	30,000	各種大会参加料
上級大会繰出金	0	0	0	
予備費	10,255	0	10,255	
合計	748,000	320,334	427,666	

※項目間の流用は、これを認める。

平成24年度上級大会出場準備金決算

収入内訳	平成23年度より繰越金	4,233,872
	繰入金(部活動後援会会計)	0
	利息	844
	合計	4,234,716

定期預金

No.	種類	期間	金額
1	定期(自動継続)	1年	1,000,000
2	定期(自動継続)	2年	1,000,000
3	定期(自動継続)	2年	1,000,000

平成24年度 進路後援会会計決算書

歳入額計	735,378		
歳出額計	214,516		
差引	520,862		25年度に繰り越し

福島県立浪江高等学校父母と教師の会

(単位:円)

歳入の部

項目	本年度予算額	補正額	予算額(A)	本年度決算額(B)	増減(A-B)	摘要
進路指導費	0		0	0	0	
試験受験料	0	95,400	95,400	95,400	0	模擬試験、検定試験受験料
副教材費	0		0	0	0	
繰越金	577,705		577,705	577,705	0	前年度からの繰り越し
雑収入	12,295		12,295	62,273	-49,978	預金利子、弥生(株)からの戻し金
合計	590,000	95,400	685,400	735,378	-49,978	

歳出の部

項目	本年度予算額	補正額	予算額(A)	本年度決算額(B)	増減(A-B)	摘要
進路対策費	355,000	0	355,000	85,502	269,498	
報償費	50,000		50,000	0	50,000	
会議費	20,000		20,000	9,998	10,002	進路講話、地区高進協大会経費
印刷費	70,000		70,000	63,000	7,000	「進路の手引き」印刷代
消耗品費	30,000		30,000	980	29,020	ビデオカメラテープ代
旅費	50,000		50,000	8,125	41,875	研修会参加費
通信費	15,000		15,000	0	15,000	
使用・賃借料	120,000		120,000	3,399	116,601	行政財産使用料
学力向上費	70,000	95,400	165,400	129,014	36,386	
受験料	0	95,400	95,400	93,764	1,636	模擬試験、検定受験料支払い
監督料	70,000		70,000	35,250	34,750	模擬試験、検定受験の監督料
消耗品費	0		0	0	0	
負担金	0		0	0	0	
副教材費	30,000	0	30,000	0	30,000	
副教材費購入費	0		0	0	0	
消耗品費	30,000		30,000	0	30,000	
予備費	135,000	0	135,000	0	135,000	
予備費	135,000		135,000	0	135,000	
合計	590,000	95,400	685,400	214,516	470,884	

監 査 報 告 書

福島県立浪江高等学校教師と父母の会


会 長 井 理 精 一 様

平成24年度（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）の「PTA一般」「部活動」「進路」に係る事業及び会計について、事業報告、会計諸帳簿、証拠書類及び預金通帳等を監査した結果、適法かつ適正に処理、記載されていると認める。

以 上

平成25年4月12日

福島県立浪江高等学校教師と父母の会

監 査 猪 狩 葉 子 

福島県立浪江高等学校PTA 平成25年度 事業計画(案)

月	日(曜)	行事名	場所	内容
4	7日(日)	新入生PTA入会式	本宮高校体育館	入会式
	10日(水)～ 12日(金)	登校指導	浪江高校	
	20日(土)	PTA総会	浪江高校	
	下旬	止宿先訪問	郡山市	
5	9日(木)	県高P連第1回役員会・総会	県青少年会館	
	下旬	相双地区高P連総会	相馬高校	
6	3日(月)	県下一斉服装指導	浪江高校	
	3日(月)～ 7日(金)	登校指導	浪江高校	
	上旬	PTA役員会	浪江高校	
	中旬	学力向上のための講演会	浪江高校	
	下旬	相双地区高P連第1回役員・専門員会	相馬高校	各専門委員会開催
8	上旬	PTA文化祭実行委員会	浪江高校	(文化祭打ち合わせ)
	31日(土)	青浪祭(校内)	浪江高校	
9	1日(日)	青浪祭(公開)	浪江高校	
10	1日(火)	交通安全指導(登校時一声運動・マナーアップ運動)	浪江高校・本宮市	
	1日(火)～ 4日(金)	登校指導	浪江高校	
	下旬	PTA調査広報委員会	浪江高校	会報編集
11	20日(水)	県青少年健全育成推進大会	県文化センター	
3	1日(土)	第65回卒業証書授与式	未定	
	1日(土)	PTA会報発行		平成25年度発行(第54号)
	中旬	PTA役員会	浪江高校	24年度事業決算報告・25年度事業計画案・予算案

平成25年度 部活動編成(4月17日)

	1年	2年	3年	合計	顧問
野 球	休部				
陸 上	1	0	1	2	菅野勝子 鈴木知洋
ソフトテニス	1	3	2	6	北澤聖明 岩間良和
卓 球	1	0	2	3	大澤和巳 岩間良和
バレーボール	廃部				
ソフトボール	休部				
音 楽	0	3	3	6	篠原久人 古山久美子
進路研究【キャリア】	10	0	10	20	安田知弘 齋藤英樹 大和田信治
(進路研究【FP】)	11	0	9	20	長野喜恵子 佐藤祐子 大澤和巳 古山久美子
美 術	1	0	3	4	渡邊俊幸 古山久美子
新 聞	委員会に移管				
家 庭 ク ラ ブ	全校生加入				
計	25	6	30	61	

平成25年度 進路指導部事業計画

浪江高校進路指導部

日 時	事 業 名	備 考
通 年	各種資格取得（漢検・数検・英検・保育・商業等・FP）	
5月 8日（水）	FP資格取得講座開始	
5月29日（水）	進路講演会及びガイダンス①（全学年）	
5 月 下 旬	「進路の手引き」発行	
6月12日（水）	卒業生による進路講話	
6 月 中 旬	大学見学会（全学年）	
7 月 下 旬	企業見学開始（3学年就職希望者）	
7 月 下 旬	夏季課外実施（全学年）	
8 月 上 旬	外部講師による面接指導（3学年）	
8 月 中 旬	就職対策課外（3年就職希望者）	
8 月 下 旬	就職面接指導開始（3学年）	
9 月 中 旬	進路ガイダンス②（1・2学年）	
9 月 下 旬	進学面接指導開始（3学年）	
10 月 中 旬	進路講演会（全学年）	
10 月 下 旬	インターンシップ（2学年）	
10 月 下 旬	大学入試センター試験出願	
12 月 下 旬	冬季課外実施（全学年）	
1月18・19日	大学入試センター試験	
3 月 中 旬	進路ガイダンス③（1・2学年）	

H25年度 模擬試験実施一覧表

福島県立浪江高校 進路指導部

	検定名	実施 予定日	試験会場	対象者	受験料	実施機関	担当者		
1学年	基礎力診断テスト 第1回	5/1(水)	浪江高校	1年(全)	無償	ベネッセ	大和田		
	基礎力診断テスト 第3回	11/13(水)							
	基礎力診断テスト 第4回	2/26(水)							
2学年	基礎力診断テスト 第1回 自己発見リサーチ	5/1(水)	浪江高校	2年(全)	無償	ベネッセ	齋藤(英)		
	基礎力診断テスト 第4回 自己発見フォーカス	2/26(水)							
3学年	基礎力診断テスト 第1回	5/1(水)	浪江高校	3年(全)	無償	ベネッセ	安田		
	基礎力診断テスト 第2回	11/13(水)							
	実力判定テスト ①	5/25(土)		3年(進学)					
	実力判定テスト ②	8/24(土)							
	基礎小論文テスト 第1回	6/19(水)		3年(全)					
	基礎小論文テスト 第2回	10/2(水)							
	就職・公務員模試 第3回	5/25(土)		3年(就職)				就職模試 1400円 公務員模試 1800円	実務 教育 出版
	就職・公務員模試 第5回	7/6(土)							

※全)全員受験

H25度 資格検定試験実施一覧表

福島県立浪江高校 進路指導部

NO.	検定名	実施日 (曜)	試験会場	対象者	受験料	実施機関	担当者
1	漢字検定	6/14 (金)	浪江高校	希望者	無償	財)日本漢字能力 検定協会	齋藤(英)
		10/18 (金)					
		1/24 (金)					
2	数学検定	7/13 (土)	浪江高校	希望者	無償	財)日本数学 検定協会	長野
		1/18 (土)			準2級3500円 3級3000円 4級2500円		
3	英語検定	6/7 (金)	公開会場	希望者	準2級3600円 3級2500円	財)日本英語 検定協会	古山
		10/11 (金)					
		1/24 (金)					
4	保育検定	7月～2月	浪江高校	保育 選択者	1種目200円	全国高等学校 家庭科技術検定	菅野
5	ビジネス文書 実務検定	6/30 (日)	本宮高校	希望者	無償	全国商業高等学校 協会	北澤
		11/24 (日)					
		2/1 (日)					
6	情報処理検定	9/22 (日)	本宮高校	希望者	無償	全国商業高等学校 協会	北澤
		1/19 (日)					
7	電卓検定	6/16 (日)	本宮高校	希望者	無償	全国商業高等学校 協会	大澤
		11/10 (日)					
8	簿記検定	1/26 (日)	本宮高校	簿記 選択者	無償	全国経理教育協会	大澤
9	FP(ファイナン シャルプラン ナー)3級検定	9/8 (日)	公開会場	FP課外 受講者	学科3000円 実技3000円	日本ファイナン シャルプランナー 協会	長野 佐藤祐 大澤 古山
		1/26 (日)					

平成25年度 PTA一般会計予算書(案)

福島県立浪江高等学校父母と教師の会

(単位:円)

1. 歳入額

項目	本年度予算額(a)	前年度予算額(b)	増減(a)-(b)	摘要
会費収入	345,000	67,000	278,000	
会費	310,000	0	310,000	会費5000×(1年14名、2年6名、3年20名、職員22名)
入会金	35,000	67,000	▲ 32,000	(1年生14名)×2,000円、(新任教師7名)×1,000円
諸収入	150	31,137	▲ 30,987	
寄付金	0	30,000	▲ 30,000	
銀行利息	150	0	150	
雑収入	0	1,137	▲ 1,137	
繰越金	528,817	674,863	▲ 146,046	
合計	873,967	773,000	100,967	

2. 歳出額

項目	本年度予算額(a)	前年度予算額(b)	増減(a)-(b)	摘要
総務管理費	507,000	481,000	26,000	
職員費	0	0	0	
給料	0	0	0	雇用せず
職員手当	0	0	0	雇用せず
共済費	0	0	0	雇用せず
会議費	5,000	20,000	▲ 15,000	
需用費	5,000	20,000	▲ 15,000	用紙代等
慶弔渉外費	47,000	47,000	0	
交際費	35,000	35,000	0	
需用費	12,000	12,000	0	
運営諸費	255,000	414,000	▲ 159,000	
報償費	15,000	9,000	6,000	役員記念(賞状、額)
旅費	30,000	20,000	10,000	
需用費	100,000	250,000	▲ 150,000	会報紙発行代
役務費	80,000	35,000	45,000	
負担金補助及び交付金	30,000	100,000	▲ 70,000	高P連負担金等
文化祭費	200,000	0	200,000	
委託費	100,000	0	100,000	
使用料	20,000	0	20,000	
食料費	20,000	0	20,000	弁当・お茶代等(1000×10名分)×2日分
需用費	50,000	0	50,000	
役務費	10,000	0	10,000	
教育助成費	358,000	264,000	94,000	
研究費	197,000	185,000	12,000	
旅費	92,000	70,000	22,000	部活顧問会のみ、研究会出席旅費は支給しない
需用費	5,000	5,000	0	
負担金補助及び交付金	100,000	110,000	▲ 10,000	
進路指導費	0	40,000	▲ 40,000	
旅費	0	40,000	▲ 40,000	
生活指導費	69,000	39,000	30,000	
旅費	60,000	30,000	30,000	街頭指導等、家庭訪問
需用費	4,000	4,000	0	
負担金補助及び交付金	5,000	5,000	0	
学力向上費	92,000	0	92,000	
報償費	30,000	0	30,000	講師謝礼
旅費	10,000	0	10,000	
食料費	2,000	0	2,000	弁当、お茶代1000×2名分
需用費	50,000	0	50,000	朝自習用テキスト代
予備費	8,967	28,000	▲ 19,033	
合計	873,967	773,000	100,967	

平成25年度部活動後援会会計予算書(案)

(単位:円)

1. 歳入額

項目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A-B)	摘要
会費収入	354,000	409,000	▲ 55,000	
会費	340,000	380,000	▲ 40,000	8,500円×40名
入会金	14,000	29,000	▲ 15,000	1,000円×14名(1年生)
諸収入	11,000	994	10,006	
寄付金	10,000	0	10,000	
雑収入	1,000	994	6	預金利子
繰越金	1,281,183	233,006	1,048,177	前年度繰越金
合計	1,646,183	643,000	1,003,183	

2. 歳出額

項目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A-B)	摘要
部活動費	600,000	632,745	▲ 32,745	
体育活動費	370,000	441,895	▲ 71,895	
大会派遣旅費	300,000	118,785	181,215	陸上、ソフトテニス、卓球
合宿補助費	50,000	283,610	▲ 233,610	陸上、ソフトテニス、卓球
食料費	20,000	39,500	▲ 19,500	陸上、ソフトテニス、卓球
文化活動費	160,000	120,850	39,150	
大会派遣旅費	140,000	120,850	19,150	音楽部、進路研究部(キャリア教育)美術部、家庭クラブ
合宿補助費	20,000	0	20,000	
諸支出金	70,000	70,000	0	
需用費	30,000	30,000	0	部活動用消耗品
役務費	10,000	10,000	0	
負担金補助 及び交付金	30,000	30,000	0	
上級大会繰出金	0	0	0	
予備費	1,046,183	10,255	1,035,928	
合計	1,646,183	643,000	1,003,183	

※項目間の流用は、これを認める。

平成25年度上級大会出場準備金予算

収入内訳	平成24年度より繰越金	4,234,716
	繰入金(部活動後援会会計)	0
	利息	500
	合計	4,235,216

定期預金

No.	種類	期間	金額
1	定期(自動継続)	1年	1,000,000
2	定期(自動継続)	2年	1,000,000
3	定期(自動継続)	2年	1,000,000

平成25年度 進路後援会会計予算書(案)

福島県立浪江高等学校父母と教師の会

1.歳入見込額 730,000 円

(単位:円)

項目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A-B)	摘要
進路指導費	100,000	0	100,000	1、2年:2000円×20人 3年:3000円×20人
試験受験料	100,000	95,400	4,600	模試試験、検定試験受験料収入
繰越金	520,862	577,705	▲ 56,843	前年度繰越金
雑収入	9,138	12,295	▲ 3,157	預金利子等
合計	730,000	685,400	44,600	

2.歳出見込額 730,000 円

項目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A-B)	摘要
進路対策費	350,000	355,000	▲ 5,000	
報償費	110,000	50,000	60,000	卒業生等の講演会の講師謝金等
会議費	20,000	20,000	0	「高進協」年会費、会議出席等
印刷費	70,000	70,000	0	「進路の手引き」印刷、作成料
消耗品費	10,000	30,000	▲ 20,000	バインダー、ファイル等
旅費	50,000	50,000	0	進路開拓等に関わる旅費、講演会講師等の旅費
通信費	10,000	15,000	▲ 5,000	切手代、封筒・便箋代等
使用・賃借料	80,000	120,000	▲ 40,000	上級学校見学会バス借り上げ、会場使用料
資格対策費	330,000	165,400	144,600	
試験受験料	100,000	95,400	4,600	各種検定、模試試験等受験料
監督料	160,000	70,000	90,000	各種検定、模試試験、FP講座監督料
消耗品費	50,000	0	50,000	FP講座、各種講座等で使用する消耗品等
使用・賃借料	20,000	0	20,000	模試、検定に伴う行政財産使用料・管理経費
予備費	50,000	165,000	▲ 115,000	
予備費	50,000	165,000	▲ 115,000	
合計	730,000	685,400	24,600	

平成25年度父母と教師の会新役員

	25年度	24年度	23年度	22年度
会長	(3年)	(3年) 井理 精一		
副会長	(2年)	(3年) 渡部 康德		
副会長	(1年)			
副会長	(教頭) 星 栄一	(教頭) 星 栄一	渡部 康德	渡部 康德
副会長			(前教頭) 山崎 雅弘	(前教頭) 山崎 雅弘
監査	(3年)	(3年) 荒 由利		
監査	(2年)			
監査	(1年)		荒 由利	荒 由利

25年度 クラス評議委員

学年	25年度役員(案)	生徒名	24年度役員名	生徒名
1				
2				
3				

※詳細については、事務局までお問い合わせください。

(1)公開文化祭「青浪祭」の開催について

文化祭は楽しさが感じられる行事であり、生徒にとっては、文化祭の成功という目的のために、仲間との間で共同作業に邁進することができ、達成感の強い行事であるとともに、自分の学校の特色を実感できる機会でもある。

また、学校と地域社会との結びつきを深める意味合いも持っている。

本校はこれまで3年に1度文化祭（前回開催は平成22年9月）を開催しており、本年度は開催時期となっている。

- 開催時期：平成25年8月31日（土）～同年9月1日（日）の2日間
 - ・開会・閉会時間については未定
 - ・公開については、9月1日（日）
- 開催場所：本校舎
- テーマ：5月上旬に決定予定（青浪祭実行委員会で決定予定）

平成22年度「青浪祭」

平成22年9月に開催された「青浪祭」で、PTAは模擬店（焼きそば、唐揚げ、かき氷等）設置し運営した。

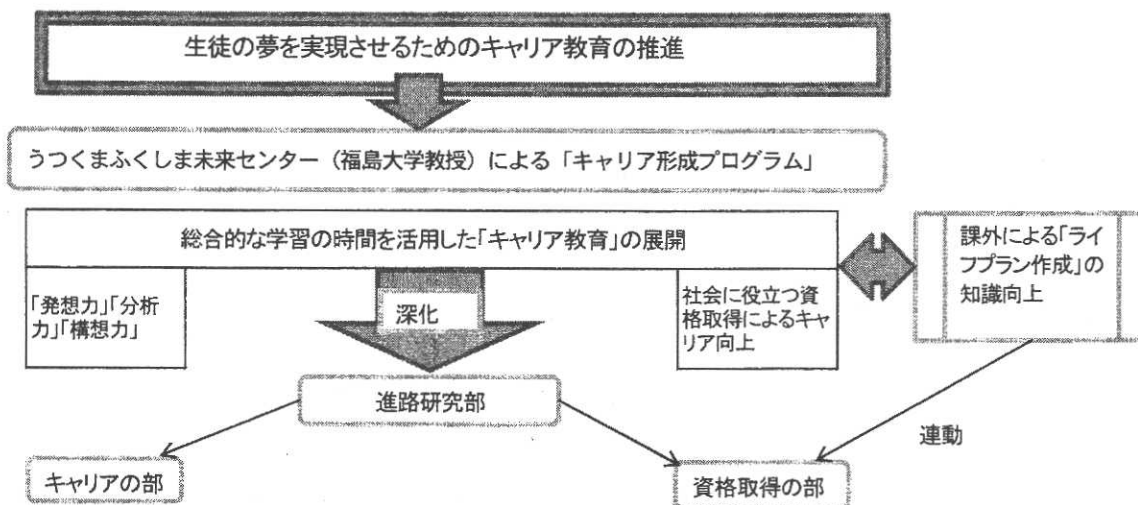
検討(事項)

限られた時間の中で、文化祭を盛り上げていくためには計画性のある企画が必要

- 1 企画立案と決定は誰が（どうするか）するか。
- 2 企画に沿った運営組織とその運営人数の確保はどうするか
 - (1) 全体運営・進行
 - (2) 予算編成・執行
 - (3) 必要物品等の確保・借用
 - (4) 関係者への連絡調整及び外部へのPR
 - (5) 会場（展示ブースを含む）設営の準備・撤去
 - (6) 前日・当日の係員の配置
 - (7) リハーサル（企画が展示ではない場合）

(2) 「進学・就職につながる資格取得」について

生涯にわたり相双地区の復興・復旧に寄与する人材を育成するための具体的な方針として掲げる“生徒の夢”を実現するためのキャリア教育を推進するため、総合的な学習の時間や課外の時間を活用し、キャリア蓄積や職業キャリア向上の必要性及び自らの生活設計を行う大切さを学ばせるとともに、総合的な学習の時間や課外の時間で学んだことを自主的に深化させるため、平成24年度に「進路研究部」を創設した。



進路研究部は、個々人の中に内包している「発想力」「分析力」「構想力」を磨き、プレゼンテーション能力の向上を目指す「キャリアの部」と生徒のニーズや社会の情勢を踏まえ、地元の復興・復旧や社会に出たときに生徒の生活の一助（糧）となり得る「資格取得の部」の2部構成として、生徒が希望する部に入部して、その活動を行うものである。

1 平成24年度（ヘルパー（2級課程）資格取得）

超高齢社会の到来を踏まえ、生徒が故郷に帰還した際に、故郷の高齢者や障がいを持つ人々に対する家事援助や介護支援に正しく取り組むことができる人材を養成するため、「ヘルパー（2級課程）の養成講座」を開設。（部員：28名（津島校からの参加生徒4名を含む。））

開	校	平成24年5月18日（金）
修了証書交付式		平成24年9月2日（日）
		26名に対して修了証書が交付される。
閉	校	平成24年10月24日

2 平成25年度（3級ファイナンシャル・プランニング技能士）

少子高齢化や急激・急速に変化する社会情勢、金融情勢の中、生徒が故郷に帰還した際に、自分や家族が描くライフプランの実現に向けて適切な対処・対応ができる人材を育成するため、ライフプランの3つの領域（「生きがい」、「健康」、「経済」）のうち経済的な面を実現するために用いられるファイナンシャル・プランニングを学び、その手法を用いながら、自分自身はもちろんのこと、家族や知人等の夢を実現するた

めのプラン立案・アドバイスできる人材を養成するため、「FP3級講座」を開設。

		期日	曜	時間	時数	内 容					
1		5月8日	水	16:00~17:00	1	開講式					
課外						部活					
		期日	曜	時間	時数						
1		5月13日	月	15:45~16:45	1	1	7月18日	木	13:00~17:00	4	終業式
2		5月15日	水	15:45~16:45	1	2	7月19日	金	8:45~12:45	4	夏休み
3		5月27日	月	15:45~16:45	1	3	7月27日	土	8:45~12:45	4	
4		5月29日	水	15:45~16:45	1	4	7月29日	月	8:45~12:45	4	
5		6月3日	月	15:45~16:45	1	5	7月31日	水	8:45~12:45	4	
6		6月5日	水	15:45~16:45	1	6	8月2日	金	8:45~12:45	4	
7		6月10日	月	15:45~16:45	1	7	8月5日	月	8:45~12:45	4	
8		6月12日	水	15:45~16:45	1	8	8月7日	水	8:45~12:45	4	
9		6月17日	月	15:45~16:45	1	9	8月9日	金	8:45~12:45	4	
10		6月19日	水	15:45~16:45	1	10	8月12日	月	8:45~12:45	4	
11		7月8日	月	15:45~16:45	1	11	8月16日	金	8:45~12:45	4	
12		7月10日	水	15:45~16:45	1	12	8月19日	月	8:45~12:45	4	
13		7月17日	水	15:45~16:45	1	13	8月21日	水	8:45~12:45	4	
14		8月26日	月	15:45~16:45	1	14	8月23日	金	8:45~12:45	4	夏休み
15		9月4日	水	15:45~16:45	1	15	9月7日	土	8:45~12:45	4	
16		9月6日	金	15:45~16:45	1						
★	9月8日	日	FP試験		合格をめざす!						
17		12月9日	月	15:45~16:45	1	16	12月7日	土	8:45~12:45	4	
18		12月11日	水	15:45~16:45	1	17	12月14日	土	8:45~12:45	4	
19		12月16日	月	15:45~16:45	1	18	12月20日	金	13:00~17:00	4	終業式
20		12月18日	水	15:45~16:45	1	19	1月8日	水	8:45~12:45	4	冬休み
21		1月15日	水	15:45~16:45	1	20	1月10日	金	8:45~12:45	4	冬休み
						21	1月18日	土	8:45~12:45	4	
						22	1月20日	月	15:45~16:45	1	
						23	1月22日	水	15:45~16:45	1	
						24	1月25日	土	8:45~12:45	4	
★	1月26日	日	FP試験		全員合格をめざす!!						

課外 21回

21 時間

部活 24回

90 時間

- ◆ 一般財団法人ゆうちょ財団の協力を得て実施。
テキスト「3級FP技能士完全攻略テキスト(ナツメ社)」は一般財団法人ゆうちょ財団より無償配布される予定。
- ◆ 保護者負担：受験料6,000円(学科試験3,000円、技能試験3,000円)
- ◆ 国家検定制度の一つ

福島県立浪江高等学校父母と教師の会会則

第1章 総則

第1条 本会は福島県立浪江高等学校父母と教師の会と称し、事務局を同校内に置く。(略称 県立浪江高校PTA)

第2条 本会は学校と家庭とが協力して生徒の健全育成を図り、会員相互の教養と親睦を深めることを目的とする。

第2章 事業

第3条 本会はその目的達成のため次の事業を行う。

- (1) 生徒の教育に理解を深めるための研究会、懇談会、各種会合の開催
- (2) 教育上必要と認める学術振興、保健体育に関する事業
- (3) 教育施設、環境の整備に関する事業
- (4) 会員相互の親睦を図るための事業
- (5) その他必要と認める事業

第3章 会員

第4条 本会は次の会員をもって組織する。

- (1) 本校在生徒の保護者及び教職員
- (2) 本会の目的に賛同する者

第4章 顧問

第5条 本会に顧問を置くことができる。

顧問は特に功労があつて総務委員会の推薦により総会の承認を得た者。

第5章 役員

第6条 本会に次の役員を置く。任期は1年とし再任を妨げない。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 4名以内(ただし1名は教頭)
- (3) 監査 3名以内
- (4) 庶務 2名以内
- (5) 会計 1名以内

第7条 本会役員の出選は次の通りとする。

- (1) 会長、副会長及び監査は総務委員会において選出し総会の承認を得る。
- (2) 庶務及び会計は総務委員会の承認を得て会長がこれを委嘱する。
- (3) 役員に欠員を生じたときは総務委員会において補充し、任期を前任者の残任期間とする。

- (1) 学年委員会（各学年の事業）
各学級2名選出の評議員によって構成する。
- (2) 進路委員会（進路指導に関する事業）
各学年委員会の正副委員長によって構成する。
- (3) 健全育成委員会（生活指導に関する事業）
通学方部より会員数約30名に1名の割合で選出した評議員によって構成する。
次の5方部で選出した評議員によって構成する。
①大熊以南 ②双葉 ③浪江（津島・葛尾・5方部以外を含む）④浪江東
⑤小高以北
- (4) 調査広報委員会（広報全般に関する事業）
各学年委員会と健全育成委員会から2名ずつ、及び一般会員によって構成する。

第9章 保護委員会

第15条 本会に別に保護委員会を設ける。保護委員会の規定は別にこれを定める。

第10章 会計

第16条 本会の経費は、会員の入会金、会費、事業収益金、寄付金、その他をもって充てる。

- (1) 入会金は2,000円とし、生徒の入学時に納入する。
 - (2) 会費は年額6,500円とし、2・3学年時は原則として4月末日までに、新入生は、入学時に納入する。
 - (3) 会員資格を喪失しても、既に納入した会費については返還しない。
- 2 大規模災害等に伴い、当該年度に入会金、会費を納入させることが困難であると会長が認めるときは、第1項の規定にかかわらず、予算の執行を踏まえ、入会金や会費の減免及び納付の猶予ができるものとする。

第17条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

附 則

- 1 本会に次の簿冊を置く。
 - (1) 会員名簿
 - (2) 役員名簿
 - (3) 庶務記録簿
 - (4) 会計簿

2 本会の慶弔規定は次の通りとする。

(1) 会員死亡の場合 弔慰金 5,000 円

(2) 会員住居が甚だしい被害を受けた場合 見舞金 5,000 円

3 本会の表彰規定は次の通りとする。

(1) 会長、副会長、監査の経歴を有し退任する者。

(2) 本会の活動に特に功労があつて退任する者。

4 本会則の改廃は総会の議決によるものとする。

5 本会務を処理するため評議員会の協議により必要な細則をつくることのできる。

6 本会則は昭和50年4月1日より施行する。

附 則

本会則は平成3年4月1日から実施する。

附 則

本会則は平成9年4月1日から実施する。

附 則

本会則は平成13年4月1日から実施する。

附 則

本会則は平成16年4月24日から実施する。

附 則

本会則は平成17年5月1日から実施する。

附 則

本会則は平成18年4月22日から実施する。

附 則

本会則は平成22年4月25日から実施する。

附 則

本会則は平成24年5月1日から実施する。

2 この会則の施行の際、現に評議員会の了承を得て、総会の議決を得ようとしていた第16条第2号及び同条3号については、平成23年2月18日から適用させるものとする。

3 東日本大震災に伴う緊急的な処置として会長、副会長、監査の了承を得た第10条第3項及び第16条第2項については、平成23年5月11日から適用させるものとする。



福島県立浪江高等学校

校是 「知性・優雅」

「知性」：物事を知り、考え、判断する力

「優雅」：上品さ、礼儀正しさ

＜教育目標＞

- 社会に通用する学力・態度・マナーを養う
- 生徒の希望進路実現を強く支援する

「たくましい心を育てる学校を目指して！」

ふるさと浪江をあとにして復興二年目となる平成25年度、本校は福島県立本宮高等学校の仮設校舎での二度目の春を迎えます。平成23年5月から安達・好間サテライト校で教育活動を再開し、24年4月にはこの本宮にサテライト校が集約されました。本年3月1日の第65回卒業証書授与式では、47名の卒業生がこの学舎から初めて巣立っていきました。今日に至るまで、全国より心温まる多大な物心両面にわたる御支援をいただき、改めて感謝申し上げます。

本校はこれまで校是「知性・優雅」の精神に示された自主的態度を育み、確かな学力を身につけさせるとともに、自律性・社会性を育て人に優しく思いやりのある、心豊かな生徒を育成してまいりました。新年度は1年14名、2年6名、3年20名の計40名でスタートします。地域の復興に貢献できる人材の育成を視野に入れ、昨年度に引き続きキャリア教育を推進してまいります。新たな取り組みとしてファイナンシャルプランナー3級の資格取得にチャレンジします。

仮設校舎での何かと制約のある教育環境ではありますが、「浪江高校に入学して良かった」「浪江高校での学校生活は楽しかった・充実していた」と生徒が感じられるように、充実感や達成感を醸成し、困難の中でもたくましく生徒が成長できるよう教育目標及び指導の重点のもと、生徒の進路希望実現に向けて指導・支援を行います。今後ともこれまで以上に、地域及び保護者の皆様の御支援・御協力をお願いいたします。

校長 佐藤 肇

○ 魅力ある授業改善と基礎学力の定着

1 教員の自己研鑽を奨励

- ・校外等の研修に積極的に参加し、授業力の向上を目指します。
- ・年に一度、全教員が授業を公開し合い、積極的に研修する環境を作ります。

2 基礎学力の向上

- ・T Tや進路希望・習熟度別の授業を展開し、生徒の学ぶ意欲を喚起します。
- ・少人数を活かし、個に応じた指導や課題等により、基礎学力を向上させます。

3 学習習慣の確立と読書環境の充実

- ・SHRの前に0校時を実施し、自主的学習習慣の確立を目指します。
- ・校舎内に整備した図書スペースを活用し、読書環境を充実させます。

○ 心に寄り添う丁寧な指導及び基本的な生活習慣の確立

1 生徒理解・教育相談の充実

- ・少人数を活かし、常に生徒に寄り添いながら生徒理解を深めます。
- ・生徒の悩みや不安を早期に解消するためスクールカウンセラーとも連携し教育相談を充実させます。

2 基本的な生活習慣の確立

- ・環境の変化の中でも自主的自律的に生活できるように促し、欠席・遅刻・早退を減少させます。
- ・挨拶・正しい服装・規律ある健康的な生活等の習慣化を図ります。

○ キャリア教育の推進及び希望進路実現

1 キャリア教育の推進

- ・「うつくしまふくしま未来支援センター」と連携し生徒のコミュニケーション能力を身につけさせるとともに、職場体験等により職業観を育成します。

2 ニーズに応じた情報の収集と提供

- ・生徒の特性に応じた進学・就職指導をするうえで適切な情報を提供します。

3 希望進路実現の支援及び実力の養成

- ・ガイダンス・講演会・見学会等によって進路意識の啓発に努めます。
- ・朝自習や課外授業、模擬試験の実施により学力の向上を図ります。
- ・各種資格取得を奨励し、対策課外により合格者の増加を目指します。

○ 特別活動・部活動・ボランティア活動の充実・活性化

- ・特別活動や部活動への支援体制を強化し、協調性や忍耐力を育成しながら、人格形成を図ります。

- ・サテライト協力校等との連携を推進し、各種行事や生徒会活動の充実を図ります。

- ・地域との交流等のボランティア活動を通じ、地域の復興復興に協力します。

生徒や保護者、地域の方々(県民)の期待と信頼に応えるため、本校教職員は教育公務員としての使命感を忘れず、組織マネジメントや校内服務倫理委員会等を機能させ、職員事故ゼロ・不祥事ゼロを実現します。

平成 25 年度 P T A 関係事業計画及び予算編成方針

東日本大震災（以下「震災」という。）と震災に伴う東京電力第一原子力発電所事故により、平成 23 年度より変則的な P T A により学校運営等を行わざるを得ない本校 P T A 活動に係る事業計画及び事業に係る予算編成については、次の方針で進めることとする。

1 事業について

活動する事業については、保護者や教諭の減少状況を鑑み、本校教育目標を実現するため、社会情勢（就職・進学的情勢）、学校環境や在校生の学習や生活態度等を踏まえ、特に効果的かつ重点的に実施していくことが必要な事項について集中的に実施していくものとする。

2 歳入について

避難の状況等を踏まえ、平成 23 年度及び平成 24 年度は会費を免除してきたが、生徒数減に伴い、長期的な観点で P T A の諸活動に係る費用を推計すると、「福島県立浪江高等学校父母と教師の会会則（以下「会則」という。）に定める会費のみでは、平成 26 年度からその活動の費用が賄えなくなり、部活動や進路に係る活動については保護者負担が増大となると見込まれる。

したがって、平成 25 年度からはそれぞれ会費を徴収することとする。

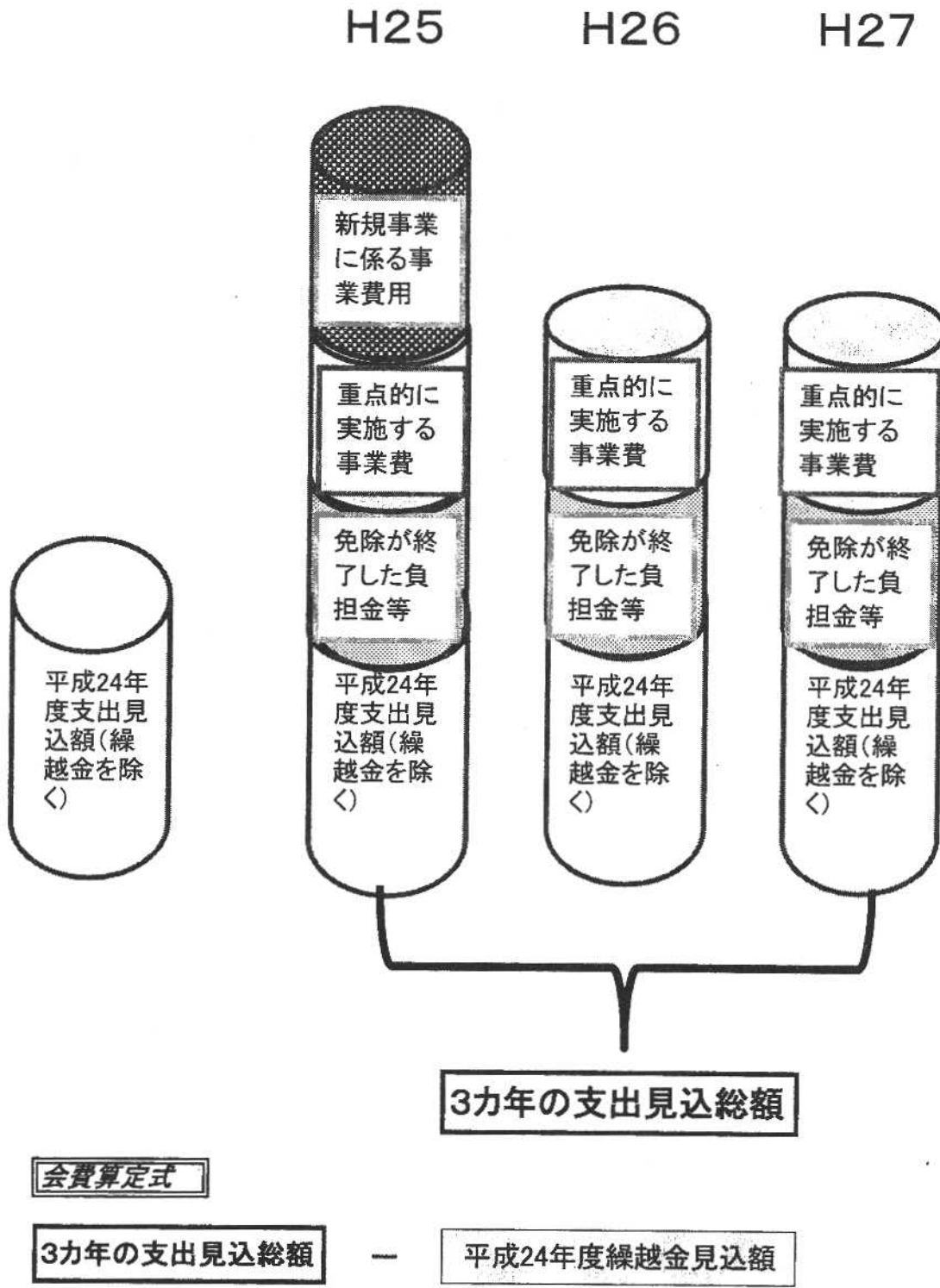
(1) 会費額について

会費額については、現時点でサテライト校の今後のあり方が示されていないため、P T A 一般会計、部活動後援会会計、進路会計の各会計における平成 24 年度決算見込額をベースに、平成 25 年度に予定している新たな事業に係る費用、これまで関係団体等から減免されてきたが平成 25 年度から徴収される見込みとなる各種負担金、今後重点的に行う必要がある事業に係る費用をについて 3 年間概算で積み上げた総額を現生徒数で除した額とする。

ただし、平成 25 年度の会費額については、P T A 一般会計の場合は会則第 16 条第 1 項第 2 号で定めた金額、部活動後援会会計、進路会計の場合は、平成 22 年度に徴収した額を超えない額とする。

なお、会計処理等事務については、平成 25 年度も専任の事務職を置かず、教諭が処理することとなるため、新任教諭の入会金については、平成 24 年度に引き続き会則に規定する入会金の額の $1/2$ とする。

会費額算定の概略図



平成25～27年度延べ生徒数

3 歳出について

継続する事業については、生徒数減による歳入減を踏まえ、昨年度に引き続き必要額を精査しながら削減を図り、社会情勢の変化や生徒の学習や生活態度等の向上に資する事業や学習習熟度を踏まえ重点的に行う事業、学校生活の充実を図るための新たな事業に充当していくこととする。

なお、平成25年度についても会計処理等事務を行う独自の職員は配置しないこととする。

4 その他

(1) 会計事業の組み替え

会計事務処理を円滑に行うとともに、就職や進学に関する情報収集等を迅速に実行するため、これまでPTA一般会計と進路会計で行ってきた「進路指導費」について「進路会計」に一本化するものとする。

(2) 補正予算等について

補正予算が必要な場合、補正予算時期は原則8月と12月の2回とする。

補正予算決定前に緊急で予算の組み替え等が必要な場合は、流用できるものとし、流用した場合には、別途、会長に報告するものとする。

平成25年度 年間行事予定

資料3

4 月			5 月			6 月		
日	曜日	主な行事	日	曜日	主な行事	日	曜日	主な行事
1	月	新任者着任 職員会議 部会 学年会 教科会	1	水	身体測定 基礎力診断テスト	1	土	
2	火	新任者オリエンテーション	2	木		2	日	
3	水		3	金	憲法記念日	3	月	更衣 学校評議員会
4	木	運営委員会 職員会議	4	土	みどりの日	4	火	ALT
5	金		5	日	こどもの日	5	水	
6	土		6	月	代休	6	木	
7	日	1学期始業式・着任式(午前) 入学式(午後)	7	火	ALT	7	金	英語検定
8	月	生徒休業日(代休)	8	水		8	土	
9	火	対面式、課題テスト 副教材販売 写真撮影	9	木	尿検査(2次)	9	日	
10	水	部活動紹介	10	金		10	月	
11	木		11	土		11	火	SC ALT
12	金		12	日		12	水	教育課程委員会・入試実施委員会
13	土		13	月		13	木	
14	日		14	火	SC ALT	14	金	漢字検定
15	月	創立記念日	15	水		15	土	
16	火	職員健康診断 SC ALT	16	木	考査時間割発表	16	日	第126回珠算・電卓実務検定試験
17	水		17	金		17	月	
18	木	結核検診	18	土		18	火	SC ALT
19	金		19	日		19	水	基礎小論文テスト3年
20	土	PTA総会	20	月		20	木	卒業生との懇談会
21	日		21	火	運営委員会 SC ALT 尿検査(予備日)	21	金	
22	月		22	水	中間考査(～24)	22	土	
23	火	運営委員会 SC ALT 内科検診14:00～	23	木	↓	23	日	
24	水	心電図検査	24	金	↓ 職員会議	24	月	
25	木	進路希望調査 尿検査(1次) 職員会議	25	土	実力判定テスト3年 就職・公務員模試3年	25	火	運営委員会 SC ALT
26	金	生徒休業日(代休)	26	日		26	水	
27	土		27	月		27	木	
28	日		28	火	SC ALT	28	金	期末考査(～7/3) 職員会議
29	月	昭和の日	29	水		29	土	↓
30	火	SC ALT	30	木	歯科検診9:30～	30	日	第48回ビジネス文書実務検定試験
			31	金				↓

就職・公務員模試(3年) PTA総会 証明書用写真撮影(1年)	進路講演会① 「進路の手引き」発行 避難訓練(本宮合同) 県高体社行会	卒業生との懇談会 進路ガイダンス(3年) 大学見学会(2・3年) 企業見学会(2・3年) 学校訪問
15日	22日/37日	20日/57日

2 学 期								
10 月			11 月			12 月		
日	曜日	主な行事	日	曜日	主な行事	日	曜日	主な行事
1	火	更衣 SC	1	金		1	日	
2	水	考査時間割発表 基礎小論文テスト3年	2	土		2	月	2学期末考査(11/29~12/4)
3	木		3	日	文化の日	3	火	↓
4	金		4	月	振替休日	4	水	↓
5	土		5	火	SC	5	木	
6	日		6	水		6	金	
7	月		7	木		7	土	
8	火		8	金		8	日	
9	水	2学期中間考査(~11)	9	土		9	月	
10	木	↓	10	日	第127回珠算・電卓実務検定試験	10	火	単票提出 SC
11	金	↓ 英語検定	11	月		11	水	
12	土		12	火	SC	12	木	一覧表提出
13	日		13	水	基礎力診断テスト	13	金	職員会議
14	月	体育の日	14	木	防災避難訓練(本宮高)	14	土	第27回コンピュータ会計能力検定
15	火	SC	15	金		15	日	
16	水		16	土		16	月	
17	木		17	日		17	火	SC
18	金	漢字検定	18	月		18	水	
19	土		19	火	SC	19	木	
20	日		20	水		20	金	2学期終業式
21	月		21	木		21	土	
22	火	運営委員会 SC	22	金	運営委員会 考査時間割発表	22	日	
23	水		23	土	勤労感謝の日	23	月	天皇誕生日
24	木		24	日	第49回ビジネス文書実務検定試験	24	火	
25	金	職員会議	25	月		25	水	
26	土		26	火	職員会議 SC	26	木	
27	日		27	水		27	金	仕事納め
28	月		28	木		28	土	
29	火	SC	29	金	2学期末考査(~12/4)	29	日	
30	水		30	土	↓	30	月	
31	木				↓	31	火	

進路講演会② センター試験出願 本宮高インターンシップ(2年、16~18) 自動車学校入校説明会① 22日/116日	自動車学校入校説明会② 20日/136日	進路未決定者指導開始 自動車学校入校説明会③ 15日/151日
--	-----------------------------	---

3 学 期								
1 月			2 月			3 月		
日	曜日	主な行事	日	曜日	主な行事	日	曜日	主な行事
1	水	元日	1	土	第50回ビジネス文書実務検定試験	1	土	卒業証書授与式
2	木		2	日		2	日	
3	金		3	月	I期選抜?	3	月	振替休日
4	土		4	火		4	火	SC
5	日		5	水		5	水	
6	月	仕事始め	6	木		6	木	
7	火		7	金	考査時間割発表	7	金	II期選抜準備①~③授業、④準備
8	水		8	土	職員会議(卒業判定)	8	土	
9	木		9	日		9	日	
10	金	(運営委員会)職員会議	10	月	職員会議(卒業判定) SC	10	月	II期選抜学力検査
11	土		11	火	建国記念日	11	火	II期選抜面接
12	日		12	水		12	水	
13	月	成人の日	13	木		13	木	
14	火	3学期始業式 課題テスト	14	金	学年末考査(~19)	14	金	I期・II期合格発表
15	水		15	土		15	土	
16	木		16	日		16	日	
17	金		17	月		17	月	
18	土	数学検定	18	火		18	火	
19	日	第50回情報処理検定試験	19	水	↓	19	水	
20	月		20	木		20	木	3学期終業式
21	火	運営委員会 SC センター自己採点	21	金		21	金	春分の日
22	水		22	土		22	土	
23	木		23	日		23	日	
24	金	職員会議 漢字検定 英語検定	24	月		24	月	III期選抜
25	土		25	火	運営委員会 SC	25	火	
26	日	第77回簿記実務検定試験 FP3級検定	26	水	職員会議 基礎力診断テスト	26	水	
27	月		27	木		27	木	
28	火	3学年末考査	28	金	賞状伝達式 卒業式予行 同窓会入会式	28	金	
29	水	↓				29	土	
30	木					30	日	
31	金	↓ 学年集会(3年)				31	月	

進路希望調査② 14日/165日	進路ガイダンス(2年) 証明書用写真撮影(2・3年) 19日/184日	進路ガイダンス(2年) 証明書用写真撮影(2・3年) 3年1日/185日 1・2年10日/194日
---	---	---

～ 進学マネー講座 120分ライブ講演内容 ～

(予定)

第1章 教育費の現状

- 大学・専門学校の教育費総額は？
- 受験から入学までに準備する金額は？
- 初めての一人暮らしの必勝法
- 入学後にかかる教育費(国公立・私立大学編)
- ※ 受験対策コラム
- ・現代の試験事情(AO試験・推薦試験・オープンキャンパスなど)
- ・意外と大きな出費!? 受験対策費用(夏季講習・予備校代・受験料など)

第2章 どうする!? 進学マネー対策編

- 家計から捻出する魔法の家計簿活用法
- 実践!! 進学マネープラン対策
- (1) 受験・入学までをカバーする貯金プラン
- (2) 入学後4年間の教育資金対策
- (3) 我が家の進学マネー対策案の作成

第3章 進学の救世主! 奨学金・教育ローンの活用法

- 奨学金制度や教育ローンを活用する時代の到来
- 進学マネー不足額算出シート実践
- 奨学金の申込方法・審査・返済方法
- 教育ローンの申込方法・審査・返済方法
- ※ 教育費の捻出コラム
- ・女性の稼ぎ力(妻のパート収入・共働き)のススメ
- ・学生アルバイトで社会勉強と教育費の補填に!

第4章 子どもの可能性を広げることが親の役目

- 進学マネー家族会議のススメ
- 子どもの可能性を広げる志望校の選び方
- 子から親へ「志望校プレゼンシート」の活用法
- お金の価値を伝える魔法のシート

第5章 家族の幸せな未来

・幸せな老後生活を迎えるために…

- 大学費用で体力を使い果たさないために…
- 老後の生活計画・住宅ローンの返済
- 子どもへ素敵な人生を歩む金銭教育を!
- 幸せ家族の未来予想図の設計

【進学マネー講演会】子どもの教育費を捻出するためマル秘テクニックを、お金の専門家FPが大公開します。

親子の夢を叶える! 進学マネー講演会

PGI AGI 専任講師 村上プロフェッショナル

進学マネー講演会

あなたも教育費300万円捻出!!!

～親子の未来を守るお金の専門家講演会～

子どもの教育費を捻出するためマル秘テクニックを、お金の専門家FPが大公開します!

講演実績 10,000時間

Shingaku Money

講師 首藤 寛之 プロフィール (FP1級認定者)

- ・株式会社えん“縁”桜井園“代表取締役
- ・復興支援プロジェクト代表 / 日本FP協会 富城支部元幹事

全国にお金の正しい知識を伝えるために、講師業を中心に活動しているお金の専門家。

『お金の知識を選び地域の“家計を元気に導こう”をテーマに企業研修・小中学校・高校の保護者向け講演会など…各地でマネーセミナーを開催している。

講師歴14年のキャリアを活かし、『楽しく! 笑顔で学べるマネー教育』をモットーに、講演やテレビ・ラジオ等で活動中。

【講演・テレビ出演実績】

- ・鎌倉谷市民センター「夢を叶えるマネープラン」
 - ・TRC東北放送R7ナビ「新生活のためのマネー術」
 - ・元気! 健康フェア「お金の健康診断セミナー(仙台区降センター)」
 - ・大宮総合教育システム「AFP講座 担当講師」
 - ・国際マルカビジネス専門学校「FP講座担当講師」
 - ・東北発電工業様 社員向け研修「30代から始めるマネープラン講座」
 - ・東北発電工業様 社員向け研修「セカンドライフセミナー」
 - ・自衛隊退官者向け研修「お金の箱えデザイン・働き方研修」
 - ・仙台高校PTA学年行事「人生プロデュース術」
 - ・仙台三高PTA学年行事「子どもの夢を叶える進学マネー講座」
 - ・湯谷高校「キャリア教育「お金の将来計画を守ろう!」
 - ・福島県光南高校「高校生から始めるマネープラン」
 - ・株式会社スベック 合格するまで面倒みまひシリーズ
 - ・FP3級合格対策講座で選任講師&通信DVD講座販売決定!!
 - ・インスパイア塾「お金の将来設計術 2日間(12時間)コース講師」
- などなど…